



ていくおふ

～ つかまの里だより ～

H27・11・20 社会福祉法人国際保健支援会 広報第45号

つかまの里から東に見える山を見上げると緑と黄と赤の色鮮やかな美しいグラデーションが見られますが、足元の落ち葉はもう乾燥してパリパリに。ここ数日は暖かい日が続いていますが冬はすぐそこまで近づいていますね。

敬老会



9月20日は入所中のご利用者さまを対象に敬老会を開催致しました。第一部では長寿の方11名に御祝い品をプレゼントしたあと、ゲストによるテノール&ピアノコンサートを皆さまにご鑑賞いただきました。「故郷の空」を一緒に歌ったり、演奏に合わせて手拍子をしたりと、思い思いに楽しんでおられました。

第二部ではご家族さまと一緒にお食事会を行いました。家族だけで食事をしながら語り合う水入らずのひととき。お楽しみいただけたのではないのでしょうか。



敬老会ボランティアウィーク

9月21日から9月26日の間、デイケアでは「敬老会ボランティアウィーク」と銘打ってたくさんのボランティアの方々に素敵なダンスと歌をご披露いただきました。利用者さまも一緒に歌ったり手を叩いたり普段見ることの出来ないダンスや歌を楽しまれていました。マジックショーではゲストと一緒に職員



もピエロに変身して手品を披露しました。事前練習もなく突然の共演に職員もたじたじでしたがなかなかのきばえで、とても盛り上がりましたよ！



デイケアで麻雀を 楽しみました



デイケアの利用者さまと職員が、4人で麻雀を楽しみました。腕に自信のありそうな経験者ぞろいで、麻雀台を囲んでいる場所だけがピリッとした雰囲気、別空間のようでした。楽しみながらも真剣勝負だったのかも知れませんね！ところで、麻雀は相手3人の出方を推理したり指先を使ったりと脳の活性化にとっても効果があるそうですよ。

秋の文化祭

10月24日と25日に庄内地区公民館のイベント「ドリーム庄内”秋のつどい”」で、つかまの里のご利用者さまの手作り作品展を開催しました(右の写真)。



また11月8日には三才町会文化祭でも作品を展示させていただきました(左の写真)。作品はサイズの大きな迫力ある絵画から指先程の小さな小さな折り鶴まであり、来場された方から「すごいね。」という声も聞かれたそうです。庄内地区公民館には絵画のみ11月一杯展示しておりますので、近くにいらっしゃった方は是非お立ち寄りください。



落ち葉拾い 開成中学校のみなさん

もうすっかり秋！黄や赤に色づいて美しい紅葉を見せていましたデイケア室から見える桜の木の葉っぱも、気づけば地面いっぱいの落ち葉と化していました。でも開成中学校のみなさんがつかまの里まで落ち葉拾いに駆けつけてくれたおかげですっかり綺麗になりました。毎年有難うございます。



定例勉強会

チームワークを考える 9月9日は安全対策委員会より、チームワークについて勉強会が行われました。

現場において、事故は情報伝達のミスにより起こることが多数報告されています。事故を起こさないためには、伝える人も受ける人も責任を持って、「言わなくても分かるだろう」ではなく情報を正しく伝えることが大事です。

会話力を高めてチームワークを生み出すポイントをワークショップを通じて確認しました。

感染対策 11月11日は感染対策について学びました。感染症が起こるメカニズムの理解、ならびに感染症を防ぐための日頃の対策(徹底した手洗いなど)を確認しました。また、利用者さまが嘔吐した場合の処理手順のデモンストレーションを行って実際の手順を確認しました。



南天診療所よりお知らせ

インフルエンザが流行する季節に入りました。早目の予防対策が必要です。南天診療所でも予防接種を実施しています。ご希望の方は29-1515へ予約をお願いします。